

生産者紹介 松田 浩行さん (埼玉県鳩山町)



東京農業大学農学科を卒業し、折角の知識を活かすことのできないサラリーマンとして、東京の府中に居を構え10年間働いていましたが、脱サラし八ヶ岳中央農業実践大学校研究科で1年間学びました。

その後緑あふれる鳩山に憧れ、本格的に農業を始めました。鳩山町の新規就農者第1号と認定されましたが、残念ながら年齢制限で支援金の受給はできなかったものの自力で畑を始めその後、養鶏を始め、当初はロードアイランド6羽、岡崎おうはん10羽を飼育し、2年後には烏骨鶏の飼育も始めました。

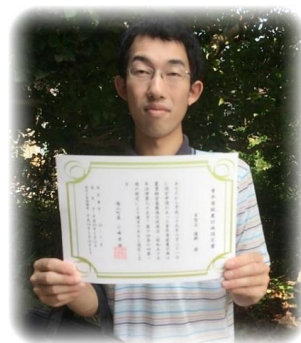
GP農法は5年前にパンフレットで見えて興味があり、元来自然農法で野菜栽培等に取り組んでいたため、GP農法を導入することに抵抗はありませんでした。まずは「烏骨鶏30羽」「畑1反」からGP農法を取り入れているところです。



GP生産者の多賀谷優樹さん認定新規就農者に！

平成28年3月、農業経営者を目指し秋田から鳩山に移住した多賀谷さん、近所の戸口さん(認定農業者・GP生産者)から農作業のノウハウを1年間習得し、今年8月、遂に国が進めている新規就農支援の認定を受け、鳩山町の認定新規就農者となりました。

多賀谷さんは「今まで以上に多品種の農作物を栽培し収穫量も増やすことで、農業収入のみで生計を立てることが目標。」と、今後の農業経営の展望を語っていました。これまで元氣パートナーズで支援してきた生産者が、このような認定を受けることができたことは、今後のGP農法の可能性を語っているようです。



都内でGP野菜の販売が始まりました！！

長野県でGP野菜を生産している、中沢さんと小林さんのミニトマト&ズッキーニの販売が、都内のドンキホーテ中目黒店を皮切りに大森店、そして浅草農園(浅草「まるごと日本」商業施設1階)の3か所で始まりました。

8月は「まるごと日本」のエントランスで毎月開催される「まるごと朝市」で、ミニトマトとズッキーニを販売しましたが、当日は猛暑の中の販売となり来客数は多くありませんでした。

しかし、試食してもらった方からは「味が濃い！美味しい。」と、まとめ買いされる方もいらっしゃいました。今後は販売店舗数を増やしていく予定ですので、いかに野菜の生産量を増やし安定供給できるのが課題とのことです。

